

《2年生》

じどうのみなさんへ



1 かてい学しゅうのしかた

(1) 国語・さんすうプリント

(2) かん字ノート・かん字ドリル

かん字ノートを見て、ノートに下のようにならしてください。

・とめ、はね、はらいに気をつけてていねいに書こう。

・日付け、ドリルのページ番号も書こう。

(3) 音どくカード・計算カード

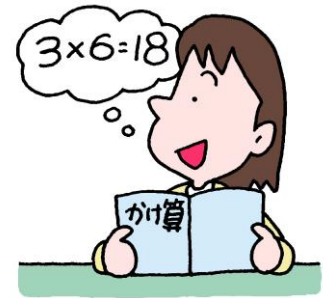
音どくは、正しく、ていねいにしてください。計算カードも声に出して、正しく速くしてください。

家の人に聞いてもらって、サインをしてもらいましょう。

(4) 学しゅうする時間

家では、毎日20分い上つくえにむかって学しゅうするようにしてください。

(テレビをけして学しゅうしましょう)



2 こんなことに 気をつけよう

★ 家の人とそうだんして、学しゅうするばしょ、学しゅうする時間をきちんときめましょう。

★ 「〇〇しながら」はやめましょう。

たべながら、ききながら、^み見ながら、しゃべりながら など

★ いえやじどうかいにかえったら、なるべくすぐにしてください。

★ しせいや^{ただ}正しいえんぴつのもち^{かた}方に気をつけましょう。

★ おわったら、おうちの人^{ひと}にみてもらうようにしてください。

★ 見てもらったら、すぐにランドセルに^い入れましょう。

3 こんなときには？

★ しゅくだいプリントなどでわからないことが出てきたら

・まず、じ分でしらべてみましょう。

・それでもわからない場合は、おうちの人に聞くか、学校で先生に聞きましょう。

★ かえって すぐできないばあいは、おうちの人と時間(じかん)やばしょをはなしあってきめましょう。



2年生の保護者の皆様へ

1 特にくり返しが大切な学習

(1) 国語

2年生の新出漢字は、1年生の倍の160字あります。習った漢字をしっかりと覚え、使えるようにするために、漢字ドリルをノートに写したり、漢字プリントで定着を図ることが大切です。

(2) 算数

くり上がりのあるたし算や、くり下がりのあるひき算をスムーズにするためには、1位数の暗算が大切です。

また、2年生で九九を学習しますが、九九はいくつになっても必要な計算です。暗記するだけでなく、立式の意味をしっかりと捉えさせる必要があります。2学期には、おうちでも子どもさんが覚えるまでいっしょに聞いてあげてください。

2 こんな宿題が出ています（時間は20分くらいを目安にしています）

(1) 宿題プリント（国語・算数）

内容は、1年生の復習も含め、習ったことを忘れないように問題を作っています。（例：時計、長さ、計算、文章問題）

(2) 漢字練習（主に漢字ドリル）

くり返し練習することにより、定着を図っています。

(3) 音読カード・計算カード（九九は2学期からです）

声に出してすらすら読めることが、国語の力の基本だと考えています。計算は、これからの算数の学習に不可欠です。

(4) その他（くり返し練習することで定着していきます）

目標をもって、なわとび、けんぱんハーモニカなど

3 宿題の〇つけやまちがい直しなどについて

(1) プリントは、学校で〇をつけ、まちがい直しをして、その後担任が点検をして返しています。

(2) まちがいが多い問題や漢字については、授業の中で改めて復習し、理解を確かなものにするようにしています。

4 お願い

- ★ 低学年で宿題をていねいにしてきた習慣が、高学年で子どもたちの学習にいきます。ご協力をお願いいたします。
- ★ 親子で話し合った『宿題の約束』を守っていくようにすることが大切です。ご家庭に合わせた「勉強時間」「勉強場所」で学習するようにしましょう。
- ★ 『ながら勉強』をしない習慣をつけましょう。テレビを消すことお菓子を食べながらしないことなど、学習に集中できる環境をつくるのが大切です。
- ★ 子どもたちによってがんばり方も様々です。前日まちがっていたのに今日は一人でできた、自分から進んでできた、最後までていねいにやり遂げたなど、一人ひとりに応じてできたことをほめてあげてください。保護者の方の励ましが、次の意欲につながります。